

# JAOS NOSE PROTECTOR Installation Instructions

Vehicle Application  
TOYOTA HILUX 20.08- (GUN125)

このたびは JAOS ノーズプロテクターをお買い上げいただきありがとうございます。  
本書はノーズプロテクターを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間  
INSTALLATION TIME



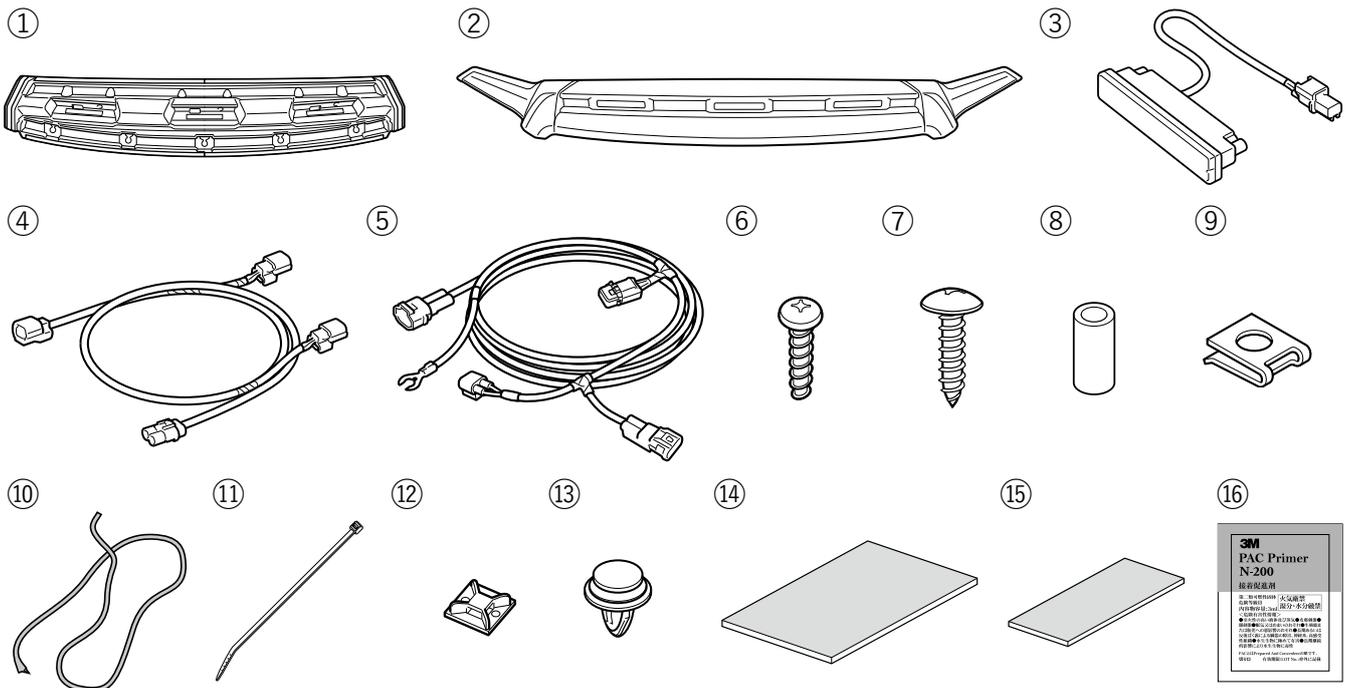
約 2.0 時間  
2.0-hours

必要工具  
TOOL  
プラスドライバー  
クリップクランプツール  
マスキングテープ、養生テープ  
ハサミ、カッター

作業難度  
SKILL LEVEL

① パーツ交換 / 取付 Easy  
② 車体加工あり Moderately Easy  
③ 専門知識が必要 Moderately Difficult  
④ 分解整備 Difficult

## 部品構成



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① ノーズプロテクターインナー NOSE PROTECTOR INNER	1	⑨ スピードナット SPEED NUT	2
② ノーズプロテクターアウター NOSE PROTECTOR OUTER	1	⑩ エンドモール END MOLDING	1
③ LED ランプ LED LAMP	3	⑪ 結束バンド CABLE TIE	10
④ ランプハーネス LAMP HARNESS	1	⑫ マウントベース MOUNT BASE	3
⑤ 電源ハーネス POWER HARNESS	1	⑬ クリップ CLIP	5
⑥ タッピングスクリュー (M2.6 × 8) TAPPING SCREW	6	⑭ シートパッキン SEAT PACKING	5
⑦ タッピングスクリュー (M5 × 25) TAPPING SCREW	2	⑮ ハーネステープ HARNESS TAPE	7
⑧ スパースー SPACER	2	⑯ PAC プライマー PAC PRIMER	1

# 取り扱い上のご注意

## この取扱要領書で使用している表示の意味と内容

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

## 取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

## 安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。

## 取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

## 使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

## 中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
  - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
  - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

## 保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内  
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで  
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 [www.jaos.co.jp/support/policy](http://www.jaos.co.jp/support/policy)



## 塗装について

**!** 注意 塗装前には必ず取り付け確認を行ってください。  
塗装後の製品交換は、お受けしかねますのでご了承ください。

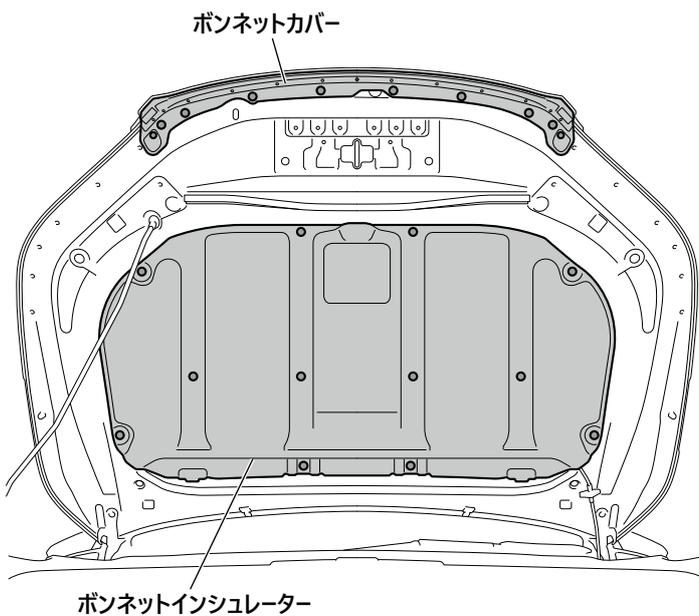
1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。
2. サンドイニング処理・プライマー塗装を行う。
3. 上塗り塗装を行う。
4. 乾燥させる。

**!** 注意 本製品を塗装する際は乾燥温度を 70°C以下で行ってください。  
乾燥温度を 70°C以上に上げると製品に変形や割れが発生しますので  
十分注意してください。  
強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。  
ノーズプロテクターアウター②を塗装してください。

## 取り付け要領

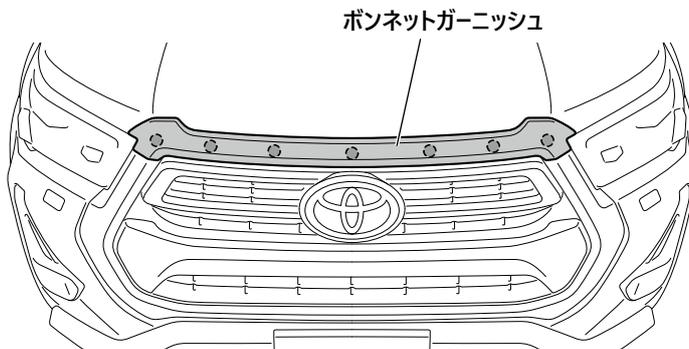
※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

### 1. 純正部品の取り外し



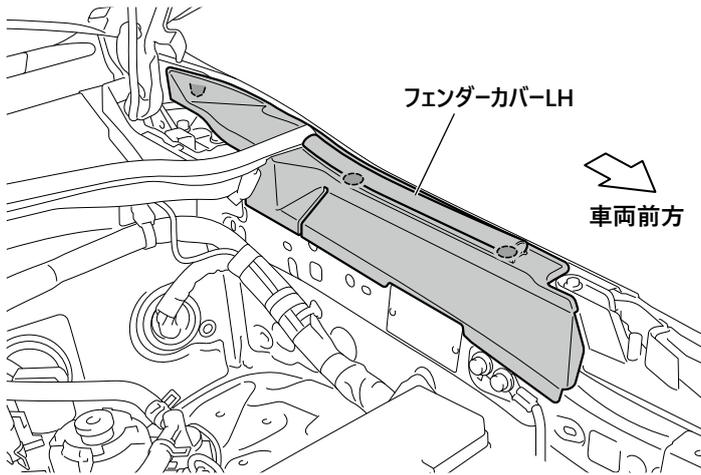
- バッテリーを取り外します。
- 車両の整備書に従い、ボンネットカバーを取り外します。
- 車両の整備書に従い、ボンネットインシュレーターを取り外します。

**!** アドバイス 取り外したクリップ類は紛失しないように保管してください。



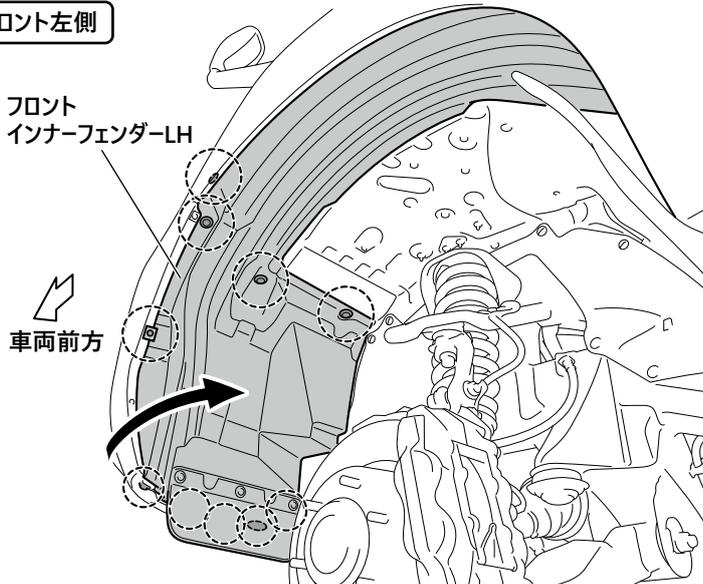
- 車両の整備書に従い、ボンネットガーニッシュを取り外します。

## エンジンルーム



- 車両の整備書に従い、フェンダーカバー LH を取り外します。

## フロント左側

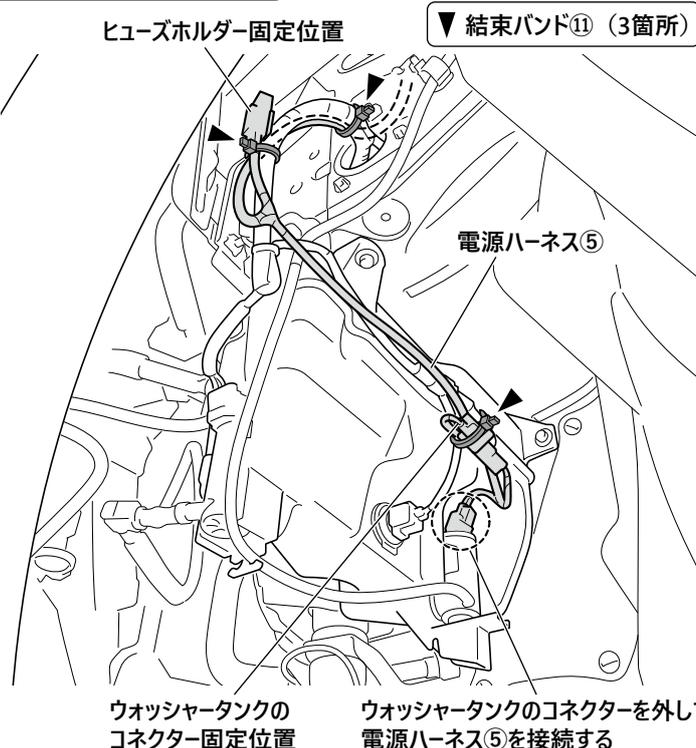


- 左図のクリップと純正スクリューを外し、フロントインナーフェンダー LH をめくります。

 **アドバイス** 取り外したクリップ類は紛失しないように保管してください。

## 2. 配線作業

### フロントインナーフェンダー部

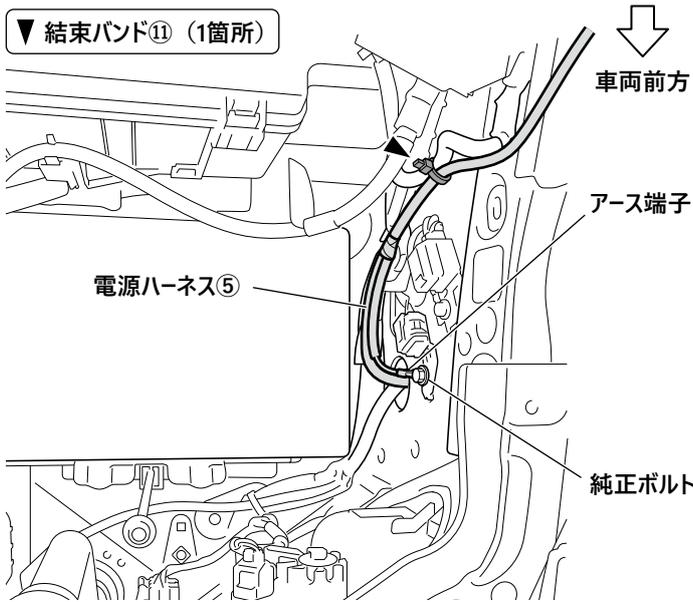


- ウォッシャータンクのコネクタを外し、電源ハーネス⑤を割り込み接続します。
- 純正ハーネスに沿って上部の穴から電源ハーネス⑤をエンジンルーム内へ配線します。
- 結束バンド①を使用して電源ハーネス⑤を純正ハーネスに固定します。

 **アドバイス** 電源ハーネス⑤は純正ハーネスのハーネスクランプに近い位置で固定し、たるみが出ないように固定してください。

エンジンルーム上面視

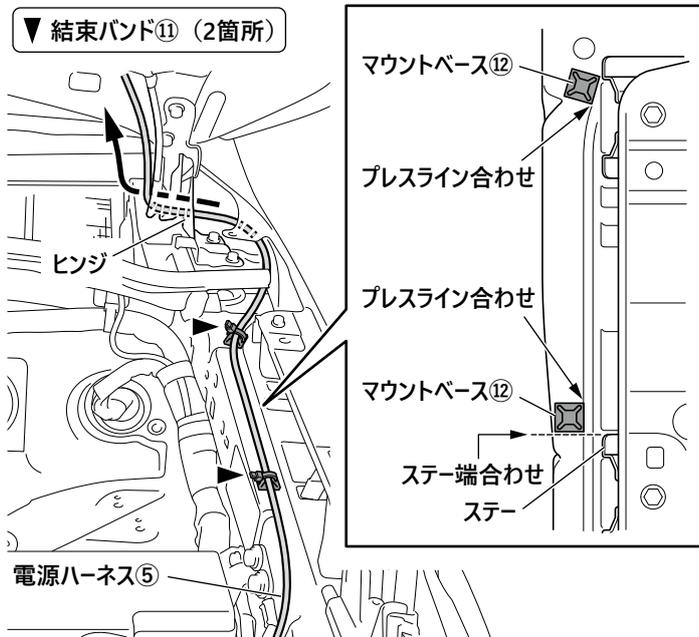
▼ 結束バンド⑪ (1箇所)



- 純正ハーネスに沿って電源ハーネス⑤を車両後方へ配線します。
- 左図の純正ボルトに電源ハーネス⑤のアース端子を固定します。
- 結束バンド⑪を使用して電源ハーネス⑤を純正ハーネスに固定します。

👉 **アドバイス** 電源ハーネス⑤は純正ハーネスのハーネスクランプに近い位置で固定し、たるみが出ないように固定してください。

▼ 結束バンド⑪ (2箇所)

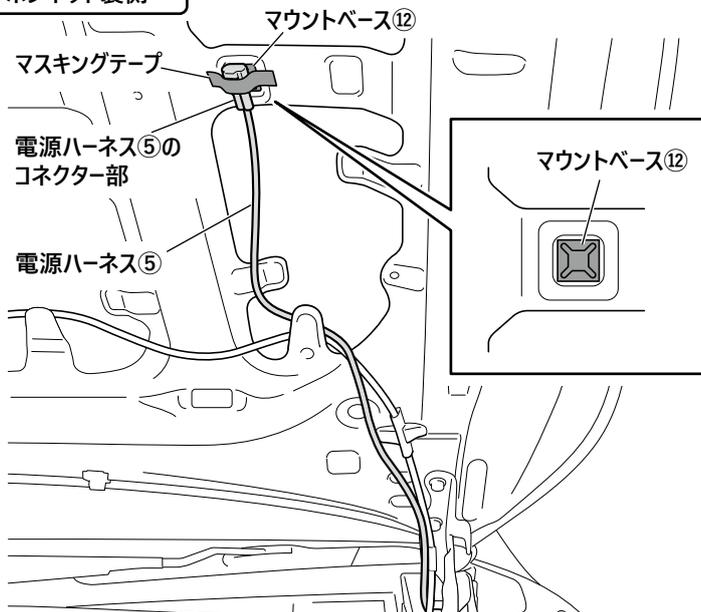


- マウントベース⑫の貼り付け位置を脱脂・清掃し、エンジンルーム左側の左図位置に貼り付けます。
- 結束バンド⑪を使用して電源ハーネス⑤をマウントベース⑫に固定します。

👉 **アドバイス** 電源ハーネス⑤は、たるみが出ないように固定してください。

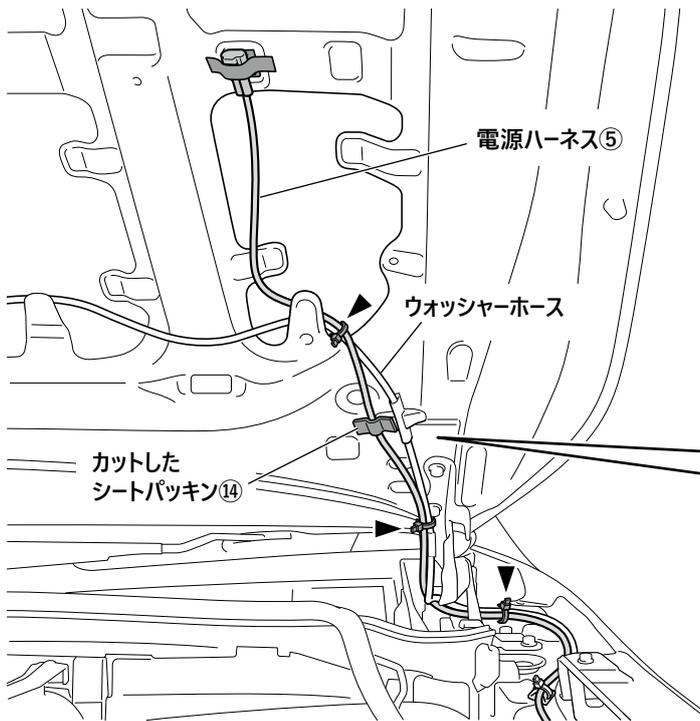
- 電源ハーネス⑤をヒンジの後ろに通し、ボンネット裏側へ配線します。

ボンネット裏側



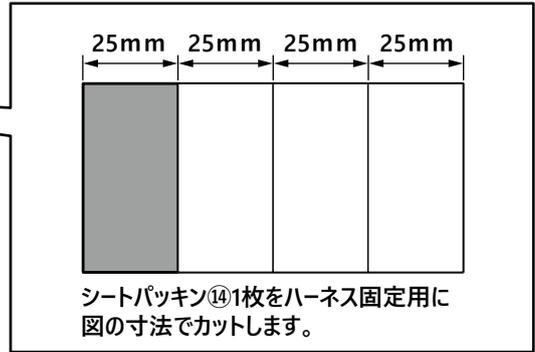
- マウントベース⑫の貼り付け位置を脱脂・清掃し、ボンネット裏側の左図位置に貼り付けます。
- 電源ハーネス⑤のコネクター部をマウントベース⑫上にマスキングテープで仮固定します。

▼ 結束バンド⑪ (3箇所)

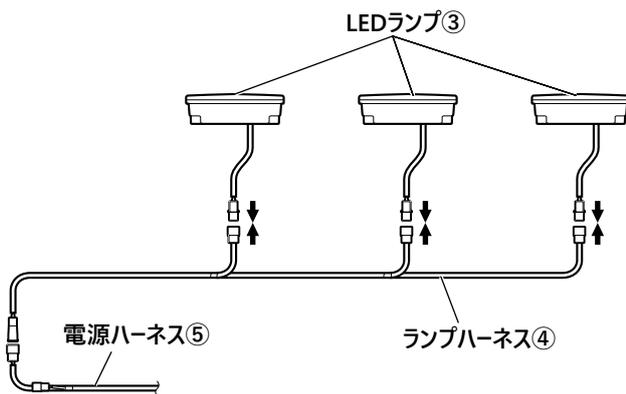


- 電源ハーネス⑤をウォッシャーホースに沿って配線します。
- 電源ハーネス⑤をウォッシャーホースクランプの左側にカットしたシートパッキン⑭で固定します。
- 結束バンド⑪を使用して電源ハーネス⑤をウォッシャーホースに固定します。

**⚠ 注意** 電源ハーネス⑤を固定する際は、結束バンド⑪でウォッシャーホースを締めすぎないようにしてください。

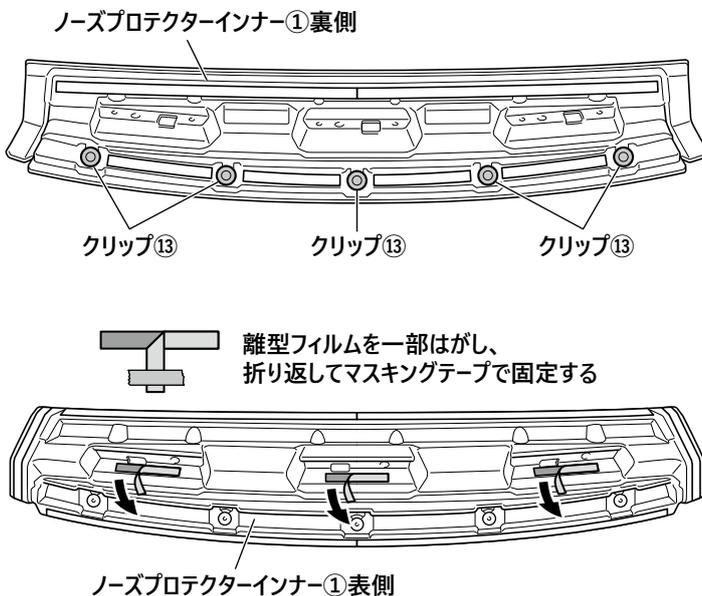


### 3. LED ランプの点灯確認



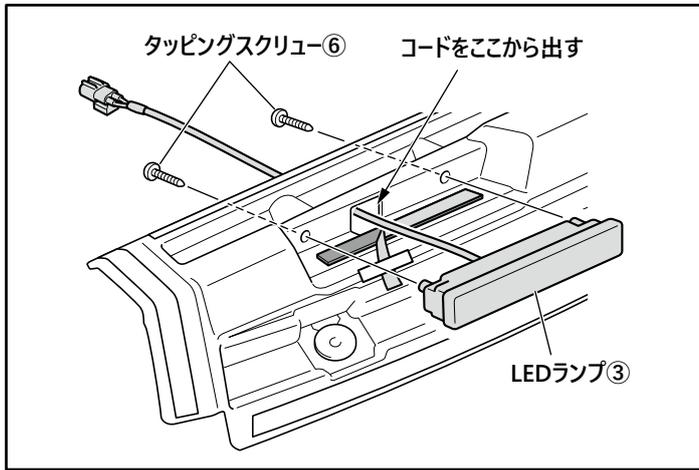
- バッテリーを接続します。
- LED ランプ③、ランプハーネス④、電源ハーネス⑤を仮接続し、イグニッション (IGN) をオンにした際に LED ランプ③が正常に点灯すること、またオフにした際に消灯することを確認します。
- バッテリーのマイナス端子を取り外します。

### 4. ノーズプロテクターの組み立て



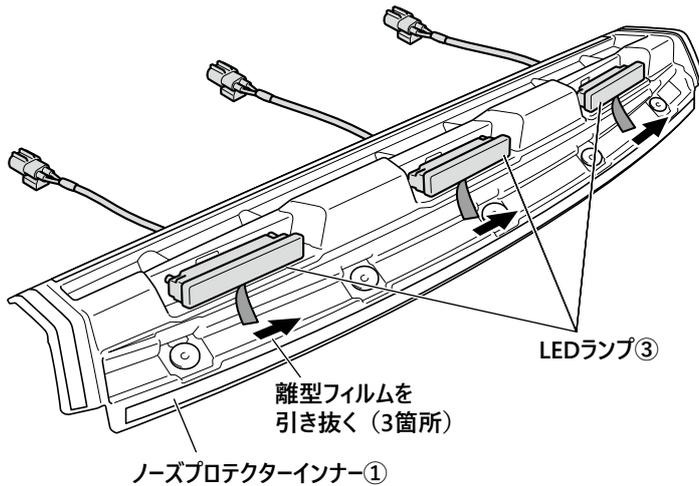
- 図のようにクリップ⑬をノーズプロテクターインナー①に取り付けます。

- ノーズプロテクターインナー①の両面テープ離型フィルムを一部はがし、折り返してマスキングテープなどで貼り付けます。

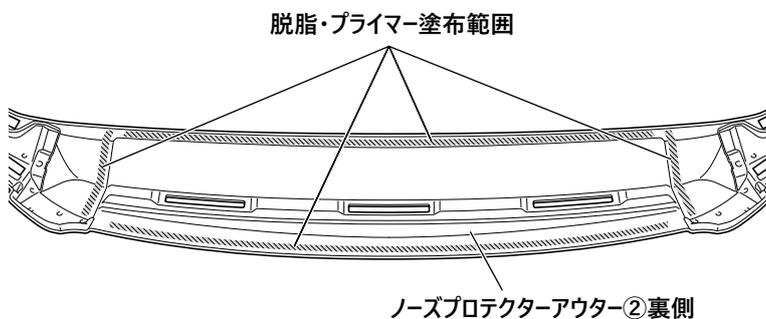


- ノーズプロテクターインナー①に LED ランプ③をタッピングスクリュー (M2.6 × 8) ⑥で裏側から固定します。

**⚠ 注意** LED ランプ③は必ず左図と同じ向きで取り付けてください。



- 離型フィルムを引き抜き、LED ランプ③を両面テープに圧着します。



- ノーズプロテクターアウター②裏側の両面テープ貼り付け部 (左図斜線部) を脱脂し、PAC プライマー⑩を塗布します。

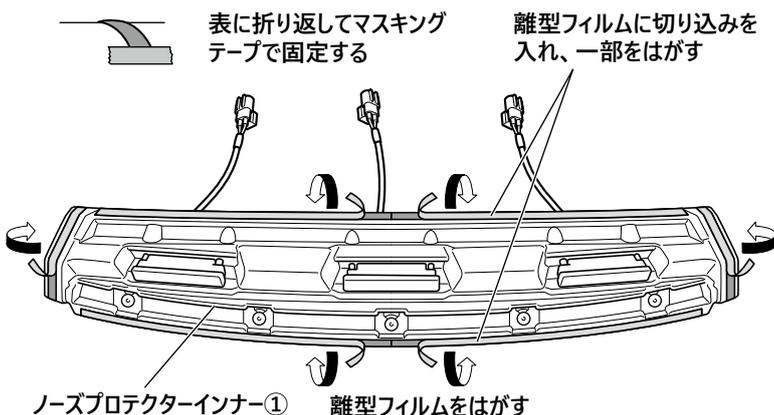
※ PAC プライマー使用上の注意については、下記をご覧ください。

**⚠ 注意** PAC プライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

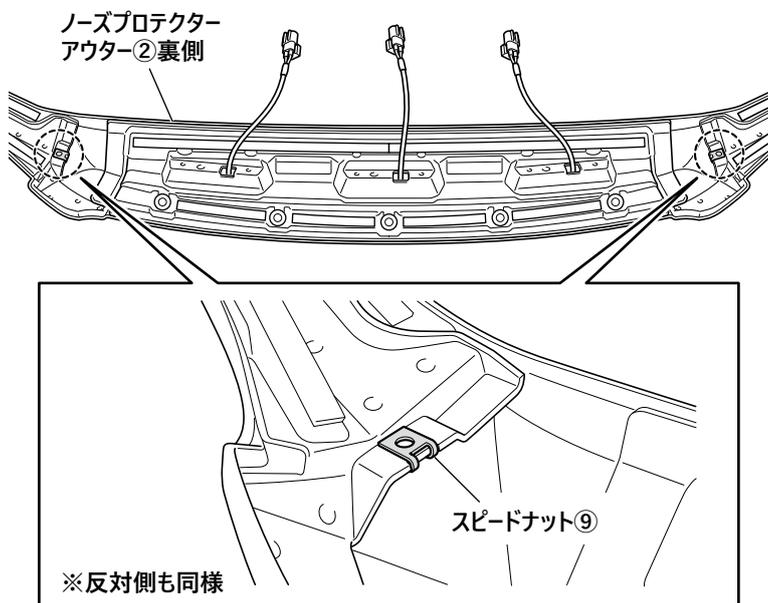
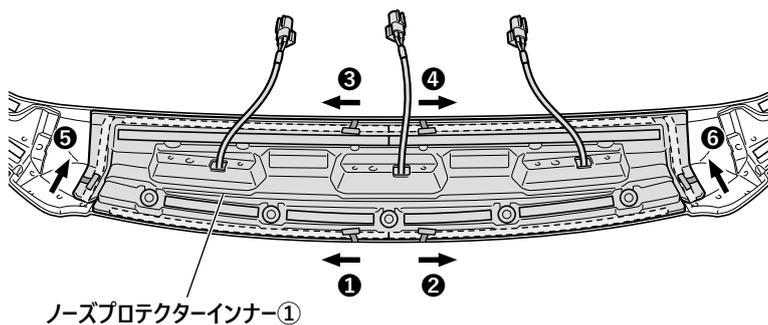
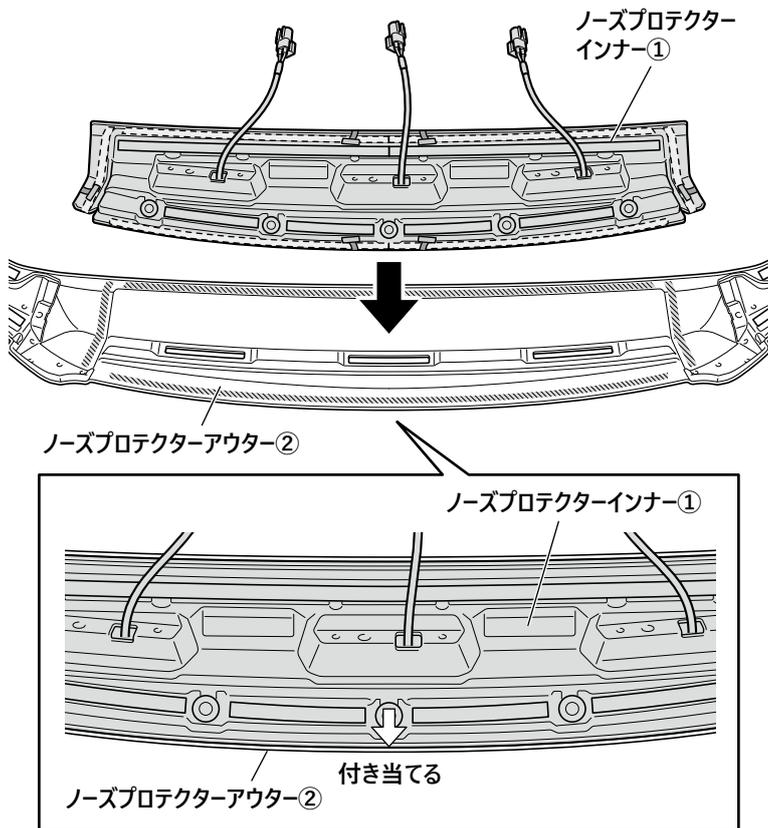
**3M PAC Primer N-200**

両面テープ接着力促進剤使用時の注意 (3M/PAC プライマー N200)

- 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。
- 不織布が乾くまでに作業を行ってください。(揮発性が高いので、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください)
- プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で 10 分間程度乾燥させてください。
- プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。



- 両面テープの離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマスキングテープなどで貼り付けます。



- ノーズプロテクターインナー①とノーズプロテクターアウター②を合わせます。

**⚠ 注意** 付き当て位置がずれていると、ボンネットに装着する際うまく圧着できず、最悪の場合走行中に外れてしまう恐れがあります。

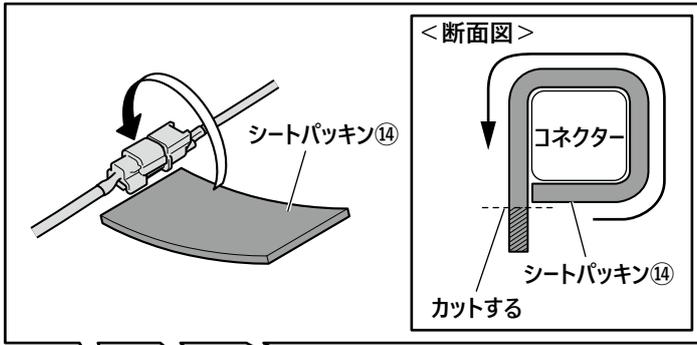
- 上下左右のバランス、隙などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープの離型フィルムを図の順に引き抜きながら圧着します。

**👉 アドバイス** 両面テープは気温が 15°C 以下になると接着力が低下します。気温が低い場合は、作業前に両面テープ及び被接触面をドライヤー等であたためてから作業を行ってください。

**👉 アドバイス** 両面テープの圧着は 49N・m (5kgf/cm<sup>2</sup>) 以上で行ってください。

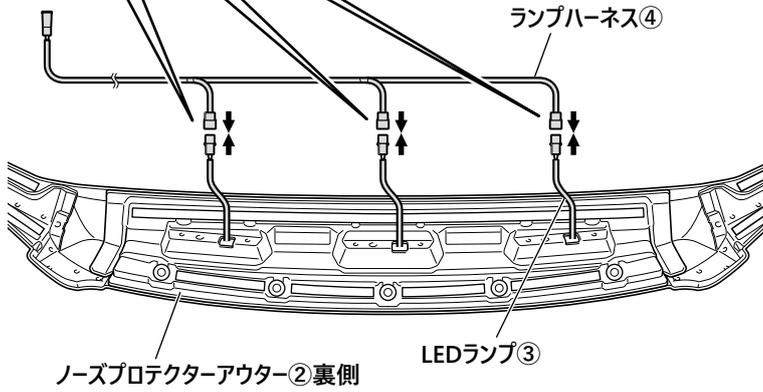
**👉 アドバイス** 取り付け完了後、3 時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取り付け部分に隙間が発生する可能性があります。

- ノーズプロテクターアウター②裏側の左図位置にスピードナット⑨を取り付けます (2 箇所)。

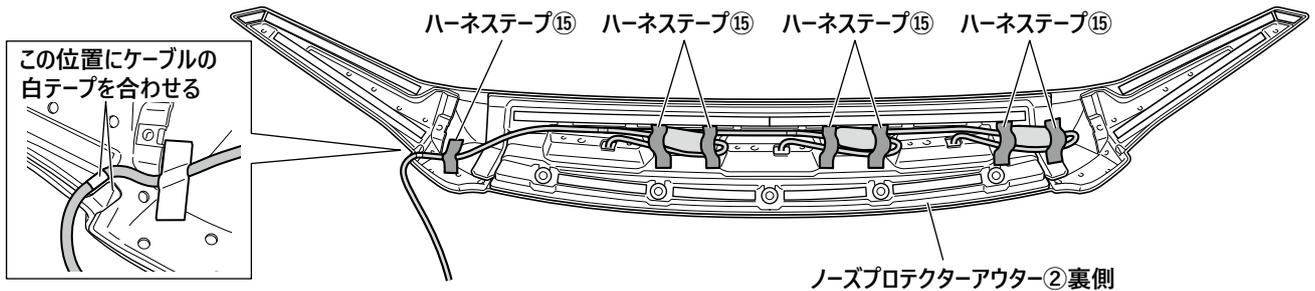


- LED ランプ③のコンネクターとランプハーネス④のコンネクターを接続します。
- コンネクター部にシートパッキン⑭を巻き付け保護します (3箇所)。

**アドバイス** シートパッキンは図のように巻き付け、余った部分をカットしてください。



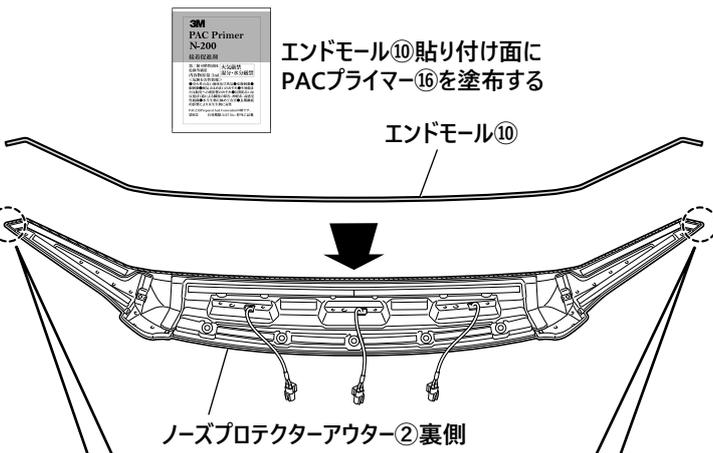
- LED ランプ③のハーネスとランプハーネス④のコンネクター部をハーネステープ⑮で固定します。



- エンドモール⑩の両面テープ貼り付け部 (左図斜線部) に PAC プライマー⑯を塗布します。  
※ PAC プライマー使用上の注意については、下記をご覧ください。

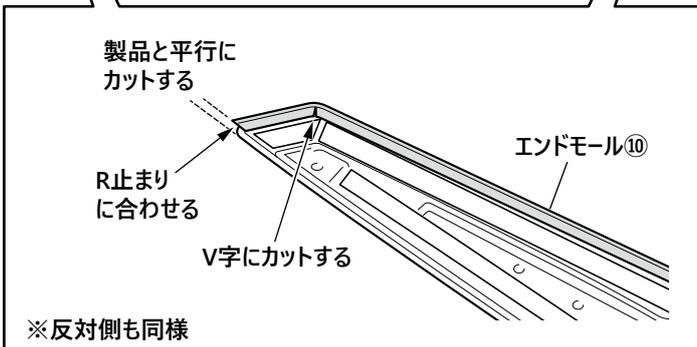
- 図を参照し、エンドモール⑩を貼り付けます。

**注意** PAC プライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。



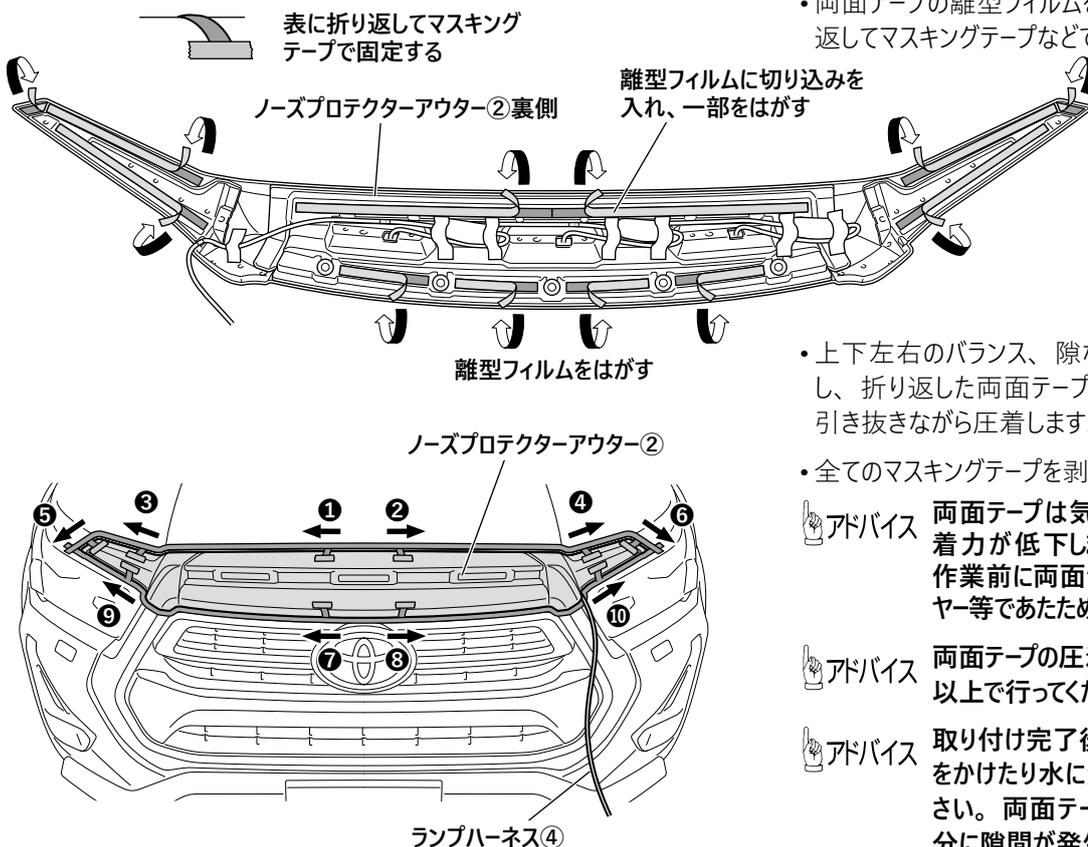
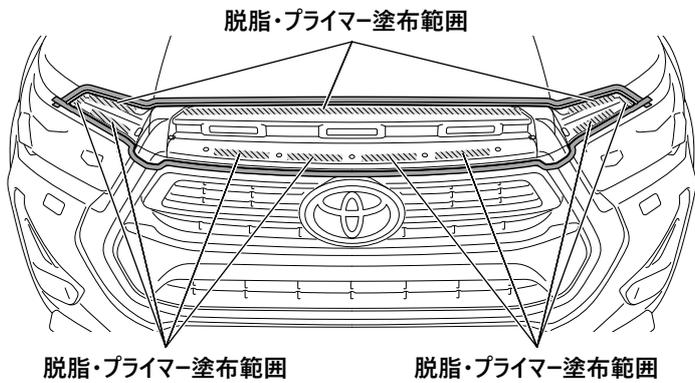
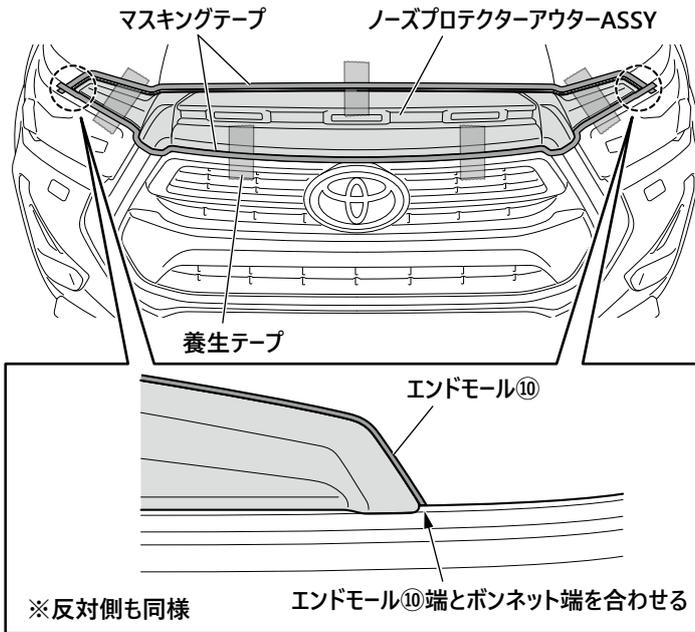
**両面テープ接着剤促進剤使用時の注意 (3M/PAC プライマー N200)**

- 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。
- 不織布が乾くまでに作業を行ってください。(揮発性が高いため、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください)
- プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で10分間程度乾燥させてください。
- プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。



※反対側も同様

## 5. ノーズプロテクターの取り付け



• ノーズプロテクター-ASSY をボンネットの前方側にあてがい、左図位置を合わせて養生テープで固定します。

👉 **アドバイス** 意匠面を必ず揃えてください。

• 取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキングします。

• ノーズプロテクターを一旦取り外します。

• ボンネットの両面テープ貼り付け部（左図斜線部）を脱脂し、PAC プライマー⑯を塗布します。

※ PAC プライマー使用上の注意については、下記をご覧ください。

**3M PAC Primer N-200**

**両面テープ接着力促進剤使用時の注意 (3M/PAC プライマー N200)**

- ❑ 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。
- ❑ 不織布が乾くまでに作業を行ってください。（揮発性が高いので、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください）
- ❑ プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で10分間程度乾燥させてください。
- ❑ プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。

• 両面テープの離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマスキングテープなどで貼り付けます。

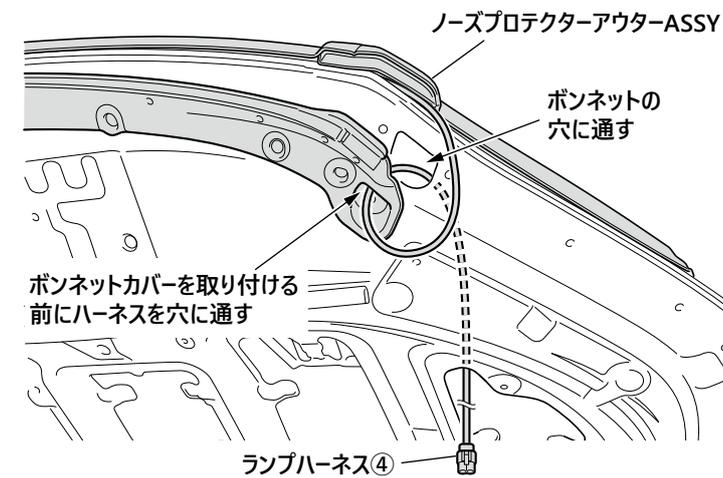
• 上下左右のバランス、隙などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープの離型フィルムを図の順に引き抜きながら圧着します。

• 全てのマスキングテープを剥がします。

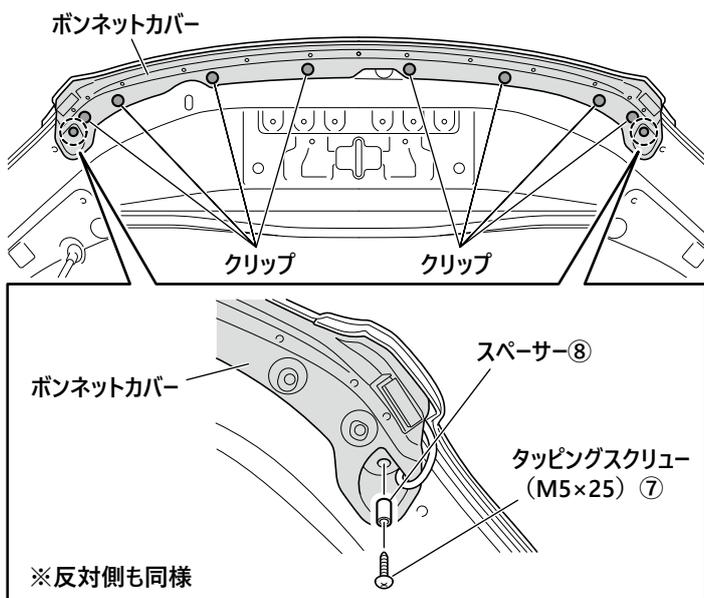
👉 **アドバイス** 両面テープは気温が15°C以下になると接着力が低下します。気温が低い場合は、作業前に両面テープ及び被接触面をドライヤー等であたためてから作業を行ってください。

👉 **アドバイス** 両面テープの圧着は49N・m (5kgf/cm<sup>2</sup>)以上で行ってください。

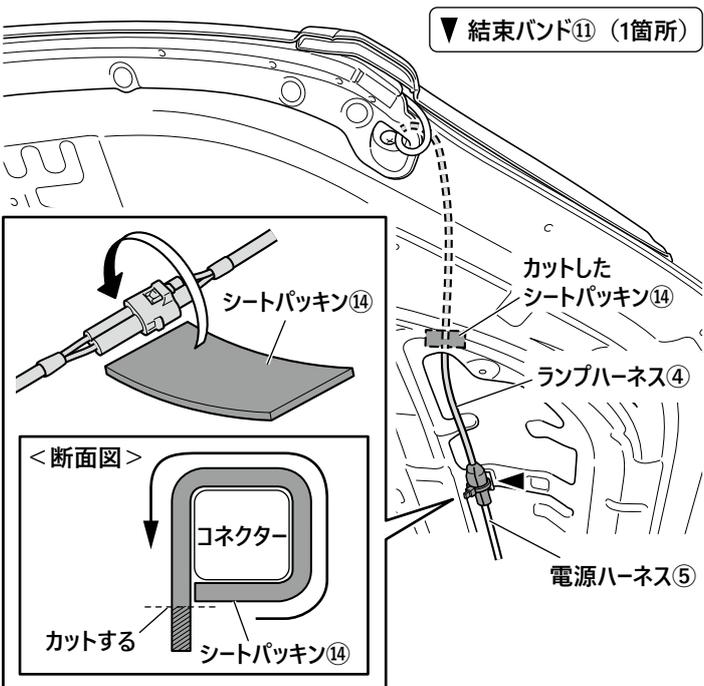
👉 **アドバイス** 取り付け完了後、3時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取り付け部分に隙間が発生する可能性があります。



- ランプハーネス④をボンネットカバーの穴に通します。
- ランプハーネス④をボンネット裏の穴へ通し、左図位置から引き出します。



- ボンネットカバーを取り外したクリップで固定します。
- ボンネットカバーをスパーサー⑧、タッピングスクリュー (M5 × 25) ⑦で固定します。(2箇所)



- ランプハーネス④のコネクターと電源ハーネス⑤のコネクターを接続します。
- コネクター部にシートパッキン⑭を巻き付け保護します。
- 結束バンド⑪を使用してランプハーネス④と電源ハーネス⑤のコネクター部をマウントベース⑫に固定します。
- あらかじめカットしたシートパッキン⑭でランプハーネス④をボンネット裏のパネルに固定します。

**アドバイス** ランプハーネス④は純正ハーネスのハーネスクランプに近い位置で固定し、たるみが出ないように固定してください。

- 取り外した車両部品を元に戻します。
- バッテリーのマイナス端子を接続します。
- 作業 3 と同様に LED ランプの点灯確認を行ってください。

## 装着状態の確認



**注意** 装着後には必ず取り付け確認を行ってください。ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。